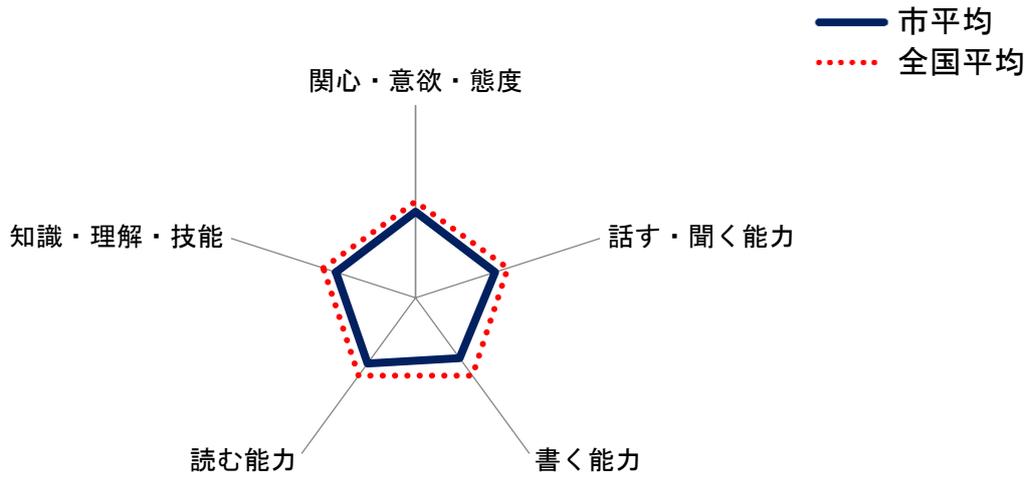
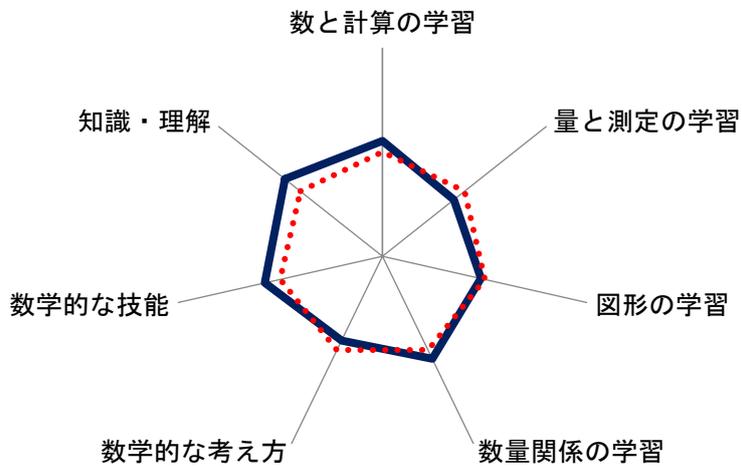


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

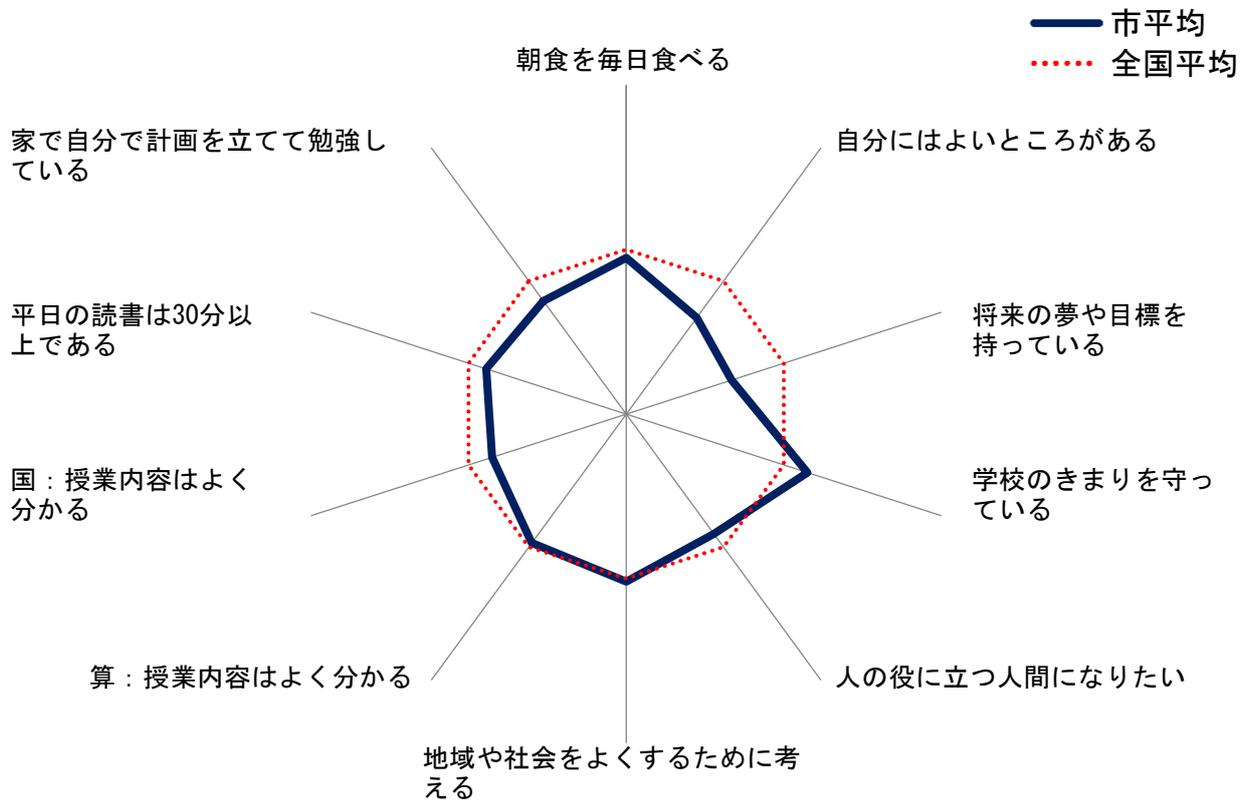
【国語】



【算数】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語は全ての項目が全国平均を下回っており、特に「書く能力」の育成に課題が見られる。算数は全ての項目が全国平均とほぼ同じか上回っており、「知識・理解」の項目は良好である。今後は、児童一人一人の課題を詳細に分析するとともに、学習形態を工夫したり、考える過程を大切にした授業展開を工夫したりするなどの授業改善に努め、知識と活用を一体的に捉えた学力の育成を図る取組の推進が望まれる。

児童質問紙調査では、取り上げている多くの項目が全国平均とほぼ同じか下回っている。「学校のきまりを守っている」の項目は全国平均を上回っている。特に「将来の夢や目標をもっている」、「自分にはよいところがある」の各項目が全国平均を大きく下回っているため、学校と家庭、地域の連携を密にするとともに、小・中学校における連携した取組を一層深め、自尊感情を育んでいくことが望まれる。